

日本摂食障害学会雑誌 投稿規定

2020年9月より施行
2021年12月修正
2023年3月5日改訂

日本摂食障害学会雑誌は摂食障害に関する優れた研究を促進して、新しい知見についての情報を速やかに会員に伝えるため、摂食障害とそれに関連する論文や記事を広く掲載するものです。

I. 投稿資格

筆頭及び責任著者 (corresponding author) は日本摂食障害学会会員とします。ただし、依頼原稿の場合は会員以外でも可とします。

II. 倫理的配慮ならびに個人情報保護について

1. 症例の記述については、関係者の人格権を尊重した内容表現とし、個人情報保護の精神に基づき、個人が特定できないように匿名性には最大限ご配慮下さい。論文掲載についての同意は文書(不可能な場合は口頭)で得て、その旨を論文中に記載して下さい。
2. 臨床研究の場合はヘルシンキ宣言(ヒトを対象とする医学研究の倫理的原則)を基礎として、厚生労働省・文部科学省・経済産業省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」等の国により策定された最新の法律・指針に準拠し、被験者からのインフォームド・コンセントおよび施設内倫理委員会による研究計画の承認を必要に応じて受け、承認されたことを明記してください。

III. 利益相反(COI)について

1. 全ての著者は、投稿時に、雑誌投稿に関するCOI(日本医学会 COI 管理ガイドライン p28 (3) 学術雑誌論文発表者についてを参照)について適切に記載してください。書式は「日本摂食障害学会雑誌: 自己申告によるCOI報告書」からダウンロードし、記載して下さい。
2. すべての著者は、過去3年間のCOIについて、提出してください。出版までに追加申告があれば必ず申告してください。
3. 報告書は著者ごとに記載・署名し、すべての著者のCOI報告書について、責任著者が責任を負い、取りまとめて提出してください。

IV. 掲載原稿の種類

1. 一般投稿論文
 - 1) 原著(研究報告)、2) 症例報告、3) 総説、4) 短報、5) 資料、6) Free Communication/ Letters to the Editor
2. 編集委員会が依頼した、日本摂食障害学会に関連する特別講演、教育講演、シンポジウム、パネルディスカッションなどのうち特色があると思われるもの(これらの論文は、通常の査読を受けて採用となった場合を除き、「原著」としての取り扱いはいたしません)
3. 日本摂食障害学会関連記事、ならびに、学術関連記事

4. 英文論文

【原著】

オリジナリティの高い研究論文で、原則としてこれまでに発見されていない知見を提供し、文献的、および、論理的な考察を展開して結論を導き出したものです。新しい知見や情報を有するものであれば、症例報告でも「原著」として受け付けます。未掲載の論文とし、他誌に投稿中、印刷中、または、掲載済みの論文と主要部分が重複した論文は受け付けません。

【症例報告】

摂食障害に関する臨床症例のうち、単に稀な症例ではなく、診断や治療に関して臨床的に重要な意味を持つ、科学的に示唆に富む知見が得られる、新たな研究の仮説を得るためのきっかけになるものを取り扱います。

また、単一症例や少数例であっても、治療技法上の新たな取り組み、問題症例への工夫や対応、薬剤の有効性を示唆する報告なども歓迎します。

【総説】

摂食障害に関連した国内外の研究論文を網羅的に収集して分析し、解説や展望を加えたものであって、論理展開や記述内容にオリジナリティがあるものです。原則として編集委員会が執筆を依頼しますが、投稿も歓迎します。編集委員会が日本摂食障害学会の特別講演、教育講演、シンポジウム、パネルディスカッションなどのうち特色があると思われるものを依頼した場合は、原則として総説扱いとなります。

【短報】

将来的には原著として公表すべき研究成果の一部で、中間報告、もしくは、早急に報告する必要がある問題に関する速報(例えば、知られていない薬物の作用・副作用など)です。症例報告は原則として「短報」に当てはまりません。

【資料】

摂食障害に関するサーベイ結果やアンケート調査など、客観的な資料として価値が認められ、それを提出する意義が明らかであり、資料そのものの説明が十分になされていることが必要です。

【Free Communication/Letters to the Editor】

会員の自由な意見交換の原稿、本誌の編集および掲載論文についての率直な意見を歓迎します。

【英文論文】

原著、症例報告、総説、短報、Free Communication/Letters to the Editor などの英文論文を歓迎します。

A4 用紙 1 枚につき 400 語前後で本文、抄録、図表、文献を含めて 8 枚以内(仕上がり 8 頁以内)とします。原稿にはタイトル、Abstract(450 語以内、邦文 400 字以内)、Key words(3~5 個)、氏名、所属、連絡先を英文・邦文それぞれで記載してください。1 つの図表につき 200~300 語に相当します。短報は A4 用紙 2 枚以内、症例報告は 6 枚以内、Free Communication は 1~2 枚以内とし、超過料金は邦文論文に準じます。

V. 原稿作成の注意点

1. 表紙には「表題」、「著者名」、「所属および所在地」、「筆頭、または、責任著者（corresponding author）の連絡先住所・電話番号・FAX 番号・電子メールアドレス」を記載し、それぞれに英語表記を付けてください。
2. 論文の種類と規定枚数を表1に示しました。原著、症例報告、総説、資料は「邦文と英文抄録（Abstract）」と「日本語とそれに相当する英語のキーワード」5語以内を付けてください。「邦文抄録」は400字以内で、「はじめに」、「対象と方法」、「結果」、「考察」、「結語」の順に記載してください。「英文抄録（Abstract）」は450語以内で、別紙1枚に、Objectives (Background)、Subjects and Methods、Results、Discussion、Conclusionの順に記載して、native speaker によるチェック、もしくはそれに準ずるチェックを受け、チェックを受けたことの証明書を提出してください。
3. 略語
略語は、初めて記述された箇所でフルスペルを記載してください。
4. 外国の人名、薬品名は原語で、また専門用語は日本語を用い、必要な場合のみ（ ）内に原語を示してください。
5. 図表、写真等は必要最小限とし、原則として電子データで提出してください。また本文中の挿入箇所をご指定ください。なお、カラー写真の掲載をご希望される場合は、製版・印刷の実費を申し受けます。
6. 文献引用は必要最小限とし、本文中の引用箇所の右肩に、引用順に番号を記載してください。欧文雑誌の略名はINDEX MEDICUSに準じます。邦文雑誌はその雑誌が表記している略名を用いてください。著者氏名は最初の3名までとし、それ以上の場合は“et al.”(英文)、“他”(邦文)としてください。
(雑誌)著者: 題名. 誌名 西暦発行年 巻数:始頁-終頁.
(単行本)著者: 書名. 発行元, 発行地, 始頁-終頁, 西暦発行年
(共著の単行本)著者: 題名. 編者名: 書名. 発行元, 発行地, 始頁-終頁, 西暦発行年

《記載例》

- 1) 深尾篤嗣, 岡本泰之, 伊藤充, 他: 心理社会的要因により甲状腺クリーゼを繰り返し, うつ病, 摂食障害を合併したバセドウ病患者の1例. 日本心療内科学会雑誌 2019 23:10-15.
- 2) Koga A, Toda K, Tatsushima K, et al.: Portal hypertension in prolonged anorexia nervosa with laxative abuse: A case report of three patients. Int J Eat Disord 2019 52:211-215.
- 3) 西園マーハ文: 摂食障害のセルフヘルプ援助. 医学書院, 東京, 60-119, 2010
- 4) Birmingham CL and Treasure J: Medical Management of Eating Disorders (2nd Edition). Cambridge University Press, Cambridge, 29-58, 2010
- 5) 中里道子: 個人に対する認知行動療法. 「摂食障害治療ガイドライン」作成委員会: 摂食障害治療ガイドライン. 医学書院, 東京, 99-109, 2012

VI. 原稿の受付・受理および掲載

1. 原稿は PDF にしてメールに添付のうえ日本摂食障害学会雑誌編集委員会(下記アドレス)宛てに送信してください。
原稿送信先 E-mail: reg@jsed.org
2. 論文掲載の採否は2名以上の査読者の審査結果に基づき編集委員会が決定します。査読者は本会の会員、あるいは、推薦された専門家の中から編集委員会が選定します。また、原稿は編集方針により加筆・削除等をお願いすることがあります。
3. 基本掲載料金は必要ありませんが、規定頁を超過した場合には、表2のように超過料をお支払いください。また、図表作成に多大な労力を必要とする場合、あるいは、査読などの過程で多大な文章校正を必要とする場合などには、別途、実費をお願いする場合がございますのでご了承ください。
4. 著者の校正は初校 1 回のみとし、以降は編集委員会において行います。原稿の変更は初校時までとし、軽微にとどめてください。
5. 本誌ならびに本協会の採択するインターネットホームページ上に掲載した論文の著作権ならびに複製権(コピーライト)は日本摂食障害学会に帰属します。本誌に掲載した論文の無断転載を禁じます。
6. 別刷り作成はいたしません。

表 1 論文の種類と規定枚数と英文抄録やキーワードの有無

邦文	字数 (字)	400 字詰 原稿用紙 (枚)	仕上がり (ページ)	字数に含む (1 図表は 400~800 字、文献 8 編で 400 字相当)	英文抄録 (450 語以内)	キーワード (日本語と英語)
原著	10000	25	8	和文要旨(400 字以内) 図表、文献	要	要
症例報告	8000	20	6	和文要旨(400 字以内) 図表、文献	要	要
総説	10000	25	8	和文要旨(400 字以内) 図表、文献	要	要
短報	4000	10	3	抄録不要	不要	要
資料	10000	25	8	和文要旨(400 字以内) 図表、文献	要	要
Free Communication /Letters to the Editor	1200~ 2400	3~6	1~2	抄録不要	不要	不要